

各 位

会 社 名 東陶機器株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 木瀬照雄
 (コード番号 5332 東証・大証・名証第1部・福証)
 問 合 せ 先 取締役常務執行役員経理部長 小野久雄
 (TEL:093-951-2105)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年5月9日の決算発表時に公表しました平成18年3月期の中間期の業績予想を、下表のとおり修正いたします。

記

1. 当中間期の連結業績予想数値の修正（平成17年 4月 1日～平成17年 9月 30日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	240,000	13,500	7,000
今回修正予想(B)	234,000	9,000	3,500
増減額(B-A)	△ 6,000	△ 4,500	△ 3,500
増減率(%)	△ 2.5	△ 33.3	△ 50.0
(参考) 前年同期実績	233,589	13,072	4,562
前年同期比増減率(%)	+ 0.2	△ 31.2	△ 23.3

2. 当中間期の単独業績予想数値の修正（平成17年 4月 1日～平成17年 9月 30日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	200,000	9,500	6,500
今回修正予想(B)	194,000	7,500	4,500
増減額(B-A)	△ 6,000	△ 2,000	△ 2,000
増減率(%)	△ 3.0	△ 21.1	△ 30.8
(参考) 前年同期実績	194,455	8,076	3,564
前年同期比増減率(%)	△ 0.2	△ 7.1	+ 26.3

(注)1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 修正の理由

売上高につきましては、リモデル(増改築)関連の売上はほぼ予想どおりでありましたが、新築関連の売上が普及価格帯へシフトしたことにより低調に推移したため、全体として当初の予想値を下回る見込みとなりました。

またこれに加え、

①販売競争の激化による商品価格の下落

②原材料の値上り

などが予想以上に大きかったため、経常利益・当期純利益も当初予想値を下回る見込みとなりました。

4. 通期業績見通しについて

下半期の業績予想につきましては、現在各施策の強化・見直しを行ない、当初の予想値をベースに策定中でありますので、通期の業績見通しは中間決算発表時(本年11月4日予定)に報告いたします。

(注) 本資料に記載しております業績予想等につきましては、現時点で得られました情報に基づき算定しております。

実際の業績は今後さまざまな要因により本資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。

以 上